



夢人里

宮小だより

「かがやく瞳とあふれる笑顔の宮小っ子」

令和5年6月20日(火) 発行者：富岡市立一ノ宮小学校長 稲川 修

自分の考えを説明できる子供に ～相手意識と納得感～

子供たちが毎日落ち着いて授業に参加している様子が見られます。授業中、じっくりノートに自分の考えを書き込む児童や、ペアで、または、全体の前で意見を発表する場面にたくさん出会います。今年の本校の校内研修で目指すものは「自分の考えを適切に表現することができる児童の育成」です。そのことに関わって、先日、全校朝礼で次のような話をしました。

今日の話は、「宮小っこ8つの取組」の中の「夢①じっくり考え、進んで説明しよう」についてです。授業の様子を見ると、じっくり考え、進んで説明している様子をよく見かけます。授業の様子を画像でいくつか紹介します。(略)今日は、特に、「進んで説明すること」について考えたいと思います。自分の考えや意見を説明する時に大切だと思うこと2つについて話します。

1つ目は「聞く人の方を見る」ということです。(略)

2つ目は、自分の意見と、その理由をきちんと言うことです。説明して、相手が「なるほど」と納得してもらえるかがとても大切です。1つ練習問題をやってみましょう。問題は、「朝ご飯を食べるならば、パンとご飯、どちらが好き(良い)ですか」です。答えはパンでもご飯でもどちらでもよいですね。正解はありません。理由も含めてじっくり考えてください。(30秒ほどの間をとる)

では、意見を聞いてみましょう。(全体に挙手してどちらがいいか確認した後、計画委員が理由を含めて自分の意見を発表する) 皆さん、2人の意見、理由に納得しましたか。さすが5、6年生ですね。説明するときに、意見と理由が言えると素晴らしいですね。(略)



ペアで発表



全体でプレゼン

自分の考えを表現するのは、将来的には言葉だけでなく、ジェスチャー(動作)や文章、あるいは絵画や演奏などでもよいと考えます。義務教育では、言葉で、相手を意識して、相手が納得できるように話ができる子供を育てていきたいと考えています。

六月十日にPTA主催の夏祭りが行われ、多くの保護者が参加しました。当日は、子供たちが元気よく参加し、保護者も笑顔で応援していました。夏祭りは、子供たちが成長を喜び、保護者も子供たちの成長を応援する大切な機会です。今年も、子供たちが元気よく参加し、保護者も笑顔で応援していました。夏祭りは、子供たちが成長を喜び、保護者も子供たちの成長を応援する大切な機会です。



ディアボロ体験

PTAセミナーお世話になりました

六月一日に学校評議員会を開催しました。本年度は、林清孝様(区長)、金田慶子様(主任児童委員)、藤本吉田千恵子様(公民館長)、吉田真由美様(子育て連会長)の五名の方から、特別支援教育、交通安全や感染症対応など幅広い見地から御意見をいただきました。今後の教育活動に

第一回学校評議員会

5・6月のイベントから

児童の活動の様子をホームページでご覧ください。
学校便りのカラー版もご覧いただけます。



歩行訓練 1年生(5/17)



避難訓練(5/24)



スバル見学 5年生(5/26)



航空写真 (5/31)



音楽集会 (5/31)



地域巡り 2年生(6/6)



昆虫の森 3年生 (6/8)



地域講話6年生(6/6)



プール学習 4年生 (6/13)

ちょっといい話

朝「1年生が道の途中でけがをしています!」と連絡があり、養護教諭が駆けつけると、そこには泣いている児童をおんぶしている中学生の姿がありました。話を聞いてみると、登校中の西中の生徒が、通学路で転んでけがをしていた本校の児童の傷の手当てをし、さらにおんぶしてくれ、わざわざ戻って本校まで連れてきてくれたということでした。名前を名乗らず立ち去った優しい勇気ある中学生を誇らしく思うとともに、けがをすぐに報告した高学年の子供たち、「ありがとうございました」と感謝の気持ちを伝えられた班の子供たちを立派だと感じました。



寄附をいただきました

〈一ノ宮かるた〉

地域づくり協議会(田島区長)の井上義章様より1年生に一ノ宮かるたと小冊子をいただきました。20分休みに校長室で代表の1年生が受け取りました。一ノ宮の地域の特色がとてもよく表されているかるたなので、機会あるごとに活用させていただきます。ありがとうございました。



1年生と井上区長

〈皇帝ダリア〉

下区の区長清水一八様より皇帝ダリアの苗を3株いただきました。校庭に植え、学校を華やかにさせていただきます。ありがとうございました。



皇帝ダリアの苗